

1. 本時の位置付け

本時は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)及び同解説【家庭編】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開 ①	【投資信託とは？】	<p>家庭基礎</p> <p>C 持続可能な消費生活・環境</p> <p>(1)生活における経済の計画</p> <p>ア 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解すること。</p> <p><解説></p> <p>・預貯金、民間保険、株式、債券、投資信託等の基本的な金融商品の特徴(メリット、デメリット)、資産形成の視点にも触れるようにする。</p>
展開 ②	【投資信託と社会貢献】	<p>C 持続可能な消費生活・環境</p> <p>(3)持続可能なライフスタイルと環境</p> <p>イ 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考察し、ライフスタイルを工夫すること。</p> <p><解説></p> <p>・指導に当たっては、例えば、省資源や省エネルギーに結び付く行動などを取り上げたり、企業やNPO法人(特定非営利活動法人)等による様々な活動を紹介したりすることが考えられる。</p>

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類3 金融取引の基本としての素養」、「分類4 金融分野共通」、「分類7 資産形成商品」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・ 投資信託の特徴や経済活動・社会貢献との関わりについて理解する。
- ・ 投資信託の特徴を踏まえ、実践に向けて考え、表現する。

3. 評価のポイント

- ・ 投資信託の特徴や経済活動・社会貢献との関わりについて理解している。
- ・ 投資信託の特徴を踏まえ、実践に向けて考え、表現している。

4. 本時の流れ

本時は、J-FLEC 提供の動画教材「姫様・若殿シリーズ」を活用して授業を展開します。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
導入 5分	はじめに	<p>テーマの提示 教材の支度</p> <p>●本時のテーマが「投資信託についての学習」であることを提示し、動画教材の視聴方法を説明し、ワークシートを配付する。</p> <p>○本時の学習テーマを把握し、動画視聴とワークシート記入の準備をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒全員が動画教材にアクセスできる状態か確認し、必要があれば支援する。
展開① 20分	投資信託とは？	<p>投資信託の特徴について学習する</p> <p>●動画教材『姫様、投資を始めるの巻』(4分38秒)を提示する。</p> <p>●動画を視聴しながら、ワークシート1に記入するよう指示する。</p> <p>○動画を視聴しながら、ワークシート1に記入する。</p> <p>●ワークシートの株式投資とも比較しつつ、投資信託の特徴について、補足説明する。</p> <p>○投資信託の特徴について考えながら、ワークシート2に記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の記入の様子を見ながら、動画を一時停止して記入の時間を設定するなどの支援を行う。 ワークシートの記入について、生徒に発言してもらうなど、全体で確認する時間を設定できるとよい。 株式の仕組みについては、中学校の社会、高校の公共でも学習するため、ここでは、概略のみでよい。
展開② 20分	投資信託と社会貢献	<p>投資信託と社会貢献のつながりについて学習する</p> <p>●動画教材『姫様、投資信託でこの国を豊かにの巻』(3分08秒)を提示する。</p> <p>●動画を視聴しながら、ワークシート3に記入するよう指示する。</p> <p>○動画を視聴しながら、ワークシート3に記入する。</p> <p>●貯蓄・資産運用と社会貢献の関わりについて、ワークシートの図も参考に、説明する。</p> <p>○貯蓄・資産運用と社会貢献の関わりについて考え、ワークシート4に記入する。</p> <p>●「自分のお金に働いてもらうことで、社会貢献ができる」ことを示し、「自分なら、どんな社会貢献をしたいか」について、考えるよう促す。</p> <p>○投資を通しての社会貢献について、自分事として考え、ワークシート5に記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 展開①同様、必要な支援や確認を行う。 貯蓄や預金についてすでに学習している場合、振り返りながら考えることができる。 株式の仕組みそのものについては、既習のため、ここでは、概略にとどめてよい。 持続可能なライフスタイルについての取組み等について、すでに学習している場合、振り返りながら考えることができる。
まとめ 5分	学習のまとめ	<p>将来の貯蓄・資産運用に備えよう</p> <p>●本時の学習をまとめるとともに、ワークシートの記入を確認し、提出を指示する。</p> <p>○学習を振り返るとともに、この学習をきっかけに、「貯蓄や資産運用に、将来どう向き合ったらよいか」、これから考えていくことが大切だと認識する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 貯蓄や資産運用について、これからも、自分なりに調べ考えていこうとする意欲につなげられるとよい。

5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート

投資信託って何だろう？

年 組 番 名前

1. 『姫様、投資を始めるの巻』を視聴して、下記に記入しましょう。

投資信託(ファンド)とは、**投資家** から集めたお金を、**一つの大きな資金** として、**運用の専門家** が選定した先へと**投資** する金融商品です。

【投資信託の特徴・メリット 三箇条】

第一箇条
一万円程度の**少額** から始められる。

第二箇条
株式や債券に**分散投資** するので、**リスク軽減**

第三箇条
金融・経済の知識を身につけた**専門家** が運用

投資家には**運用成果** が**分配** される仕組み

投資信託は**長く続ける** ことが**リスクを減らす** コツ

2. 投資信託並びに株式投資について記した(1)~(6)から、投資信託に関するものを選択しましょう。

(1)投資する企業を1つ1つ、自分で選択する。
(2)専門家が投資先を選択する。
(3)債券や外貨建て資産、不動産などを、投資先として選択することができる。
(4)一般的に、リスク・リターンともに大きい。
(5)専門家(ファンドマネージャー)が、市場や運用実績などを分析・調査し、市場の変化等に合わせて対応しながら、資産全体の管理を行う。
(6)保有期間中、継続的に運用管理費用がかかる。

(2)(3)(5)(6)

3. 『姫様、投資信託でこの国を豊かにの巻』を視聴して、下記に記入しましょう。

投資信託の資金は、投資先の企業の**事業拡大** や**商品開発** に役立てられる。**運用報告書** で、**運用実績** や**運用方針** が分かる。

投資先は、**日本** だけでなく**海外** の企業にも。

投資することで、諸外国に**興味** を持ったり、**社会** ともつながったり、**社会貢献** もできる。

4. 次の(1)~(6)の貯蓄・資産運用の内、社会貢献との関わりがあるものを選びましょう。

(1)現金で自宅に貯める。
(2)普通預金として、銀行等に預ける。
(3)定期預金として、銀行等に預ける。
(4)国債を購入する。
(5)株式を購入する。
(6)投資信託を購入する。

(2)(3)(4)(5)(6)

5. 投資信託には、様々なものがあります。その投資信託の投資の方針や具体的などういったものに投資するかを調べることで、「どのような社会貢献につながるか」知ることができます。「あなたのお金で、どのような社会貢献がしたいか」今の考えを書いてみましょう。

○消費や投資・寄付等を通じて、『社会課題の解決やSDGsに貢献』することができます。

SDGsとは「持続可能な世界を実現することを目指して、投資家や消費者が環境・社会・経済の3つの柱からなるSDGs(持続可能な開発目標)の169のターゲットから構成される。」

SDGsに取り組み企業
投資・寄付
私たち

○消費(商品の購入)や投資(株券・債券などの購入)、寄付(ボランティア活動など)による社会貢献を通して、社会をより良くするために貢献することができます。

・環境保全
・地域の活性化
・防災施設の整備・被災地支援
・子供の貧困解消や教育支援 等

6. 参考資料

J-FLEC (標準講義資料 高校生向け)大人になる前に知っておきたいお金の話

https://www.j-flec.go.jp/materials/standard_highschool/

投資信託って何だろう？

年 組 番 名前

1. 『姫様、投資を始めるの巻』を視聴して、下記に記入しましょう。

投資信託(ファンド)とは、 から集めたお金を、 として、
 が選定した先へと する金融商品です。

【投資信託の特徴・メリット 三箇条】

第一箇条

一万円程度の から始められる。

第二箇条

株式や債券に するので、

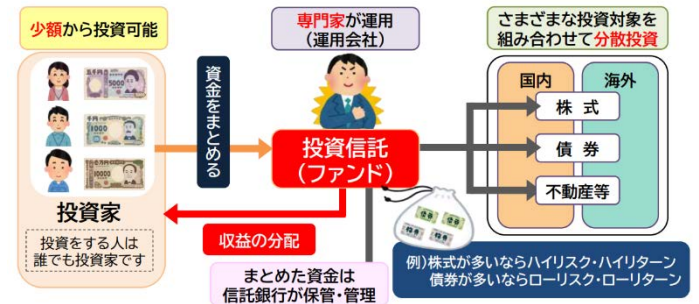
第三箇条

金融・経済の知識を身につけた が運用

投資家には が される仕組み

投資信託は ことが コツ

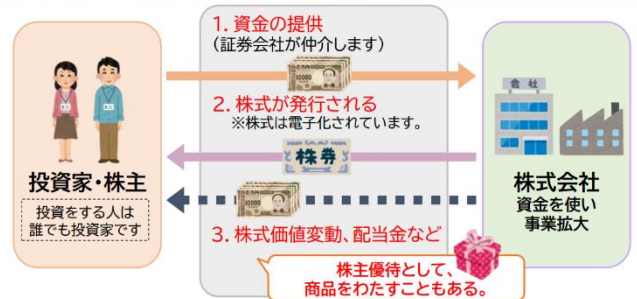
○ 投資信託の特徴は、『①専門家が運用、②少額から投資可能、③分散投資でリスク軽減』の3点です。組み合わせる商品によりリスクとリターンの程度が変わります。



2. 投資信託並びに株式投資について記した(1)～(6)から、投資信託に関するものを選択しましょう。

- (1) 投資する企業を1つ1つ、自分で選択する。
- (2) 専門家が投資先を選択する。
- (3) 債券や外貨建て資産、不動産などを、投資先として選択することができる。
- (4) 一般的に、リスク・リターンともに大きい。
- (5) 専門家(ファンドマネージャー)が、市場や運用実績などを分析・調査し、市場の変化等に合わせて対応しながら、資産全体の管理を行う。
- (6) 保有期間中、継続的に運用管理費用がかかる。

○ 株式投資の特徴は、『①購入した株式の値動き、②配当金の受取り』の2点です。一般的にリスク・リターンともに大きくなります(ハイリスク・ハイリターン)。



3. 『姫様、投資信託でこの国を豊かにの巻』を視聴して、下記に記入しましょう。

投資信託の資金は、投資先の企業の や に役立てられる。

で、 や が分かる。

投資先は、 だけでなく の企業にも。

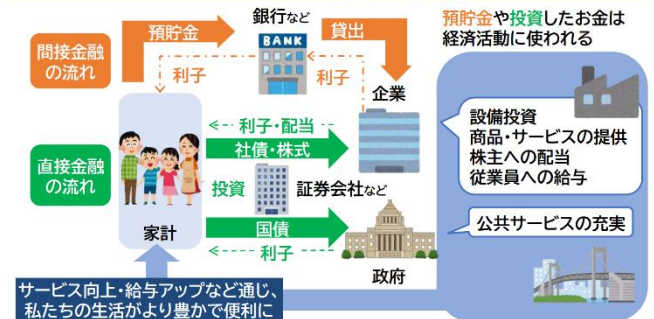
投資することで、諸外国に を持ったり、 ともつながったり、

もできる。

4. 次の(1)～(6)の貯蓄・資産運用の内、社会貢献との関わりがあるものを選びましょう。

- (1)現金で自宅に貯める。
- (2)普通預金として、銀行等に預ける。
- (3)定期預金として、銀行等に預ける。
- (4)国債を購入する。
- (5)株式を購入する。
- (6)投資信託を購入する。

○ 資産形成(預貯金・投資)は、『経済活動を支える』ことで、消費(商品の購入)と相まって『経済を循環』させています。



○ 消費や投資・寄付等を通じて、『社会課題の解決やSDGsに貢献する』ことができます。



⇒ 消費(商品の購入)や投資(債券・株式などの購入)、寄付(クラウドファンディング等)による被災地などへの寄付)等による資金提供を通じて、社会をより良くすることに貢献できます。